

若手職員からのメッセージ

行政相談業務に携わっている採用3年目の職員に話を聞きました。
(現在:長崎行政監視行政相談センターに配属)



1.現在の業務内容

行政相談委員の活動を支えつつ、行政相談制度の広報活動をしています

私は今、行政相談に関する研修・会議の開催、行政相談委員が開設する相談所の訪問などを通じて、行政相談委員の活動を支援する業務を担当しています。

また、行政相談制度の認知度向上に向けたPR活動も担当しており、広報用グッズやチラシ、機関誌の作成を行っています。長崎ver.のご当地キーン(佐世保バーガーキーン)を作成しグッズ内に取り入れたり、ターゲット層を意識して掲載誌面を検討したりしながら、地域に寄り添ったPRを通じて行政相談を身近に感じてもらえるよう取り組んでいます。

2.現在の業務で印象に残っていること

初めて企画した研修で、行政相談委員から感想をいただいたとき

着任した当初は、行政相談委員が参加する研修の企画・運営をどのように進めたらいいか悩むところもありましたが、何気ない疑問も相談しやすい環境が整っているため、安心して取り組みました。印象に残っていることといえば、研修後、行政相談委員から「良い刺激になった。研修を参考に、制度普及に向け頑張りたい。」との言葉をいただいた時です。自分の仕事が委員活動の後押しになったと実感し、やりがいを感じました。

3.センターの特徴や魅力について

仕事の裁量の大きさと、プライベートの充実のどちらも実感できます

長崎センターに限らず、事務所やセンターでは、一人一人の裁量が大きいいため、若手職員でも即戦力となって活躍できるのが特徴です。

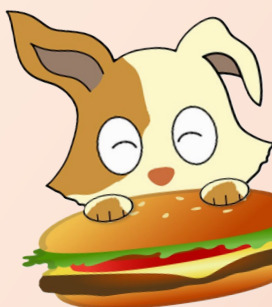
また、転勤を通じて広がるご縁も魅力的です。先日は、社会人サークルで出会った仲間に長崎の街並みを案内してもらうなど、充実した休日を過ごしています。

4.当局に興味を持つ皆さんへ

新しいことを楽しめる人には特におすすめです

1つの業務を極めるよりも、新しい環境や業務に触れながら、常にアップデートしていきたいという方にはピッタリの職場だと思います。

まずは一度、話を聞きに来てみてください！



佐世保バーガーキーン

業務内容の詳細は、当局HPから↓

行政相談業務



調査業務

